

施策14) 水道施設土砂災害対策計画の推進 856,563千円**No.25 水道施設土砂災害対策計画の推進****No.26 水道施設土砂災害対策事業** **主要事業**

・水道施設においてがけ崩れ、地すべり、土石流の土砂災害が発生した場合においても、浄水処理や送・配水機能への被害を抑制し確実な給水を維持するため、「水道施設総合整備計画(水道施設土砂災害対策計画)」に基づき、土砂災害警戒区域総括図による土砂災害リスクの評価を踏まえた計画的な土砂災害対策を進めます。

表54 土砂災害対策事業の年次計画

区 分		R4	R5	R6	R7	R8
実施設計	浄水施設	・大滝江筋用水路取水口斜面落石対策	・大滝江筋用水路取水口斜面落石対策	・大滝江筋用水路取水口斜面落石対策		
	配水施設					
対策工事	浄水施設					
	配水施設	・下ヶ屋敷調整池 ・頭巾平ポンプ場				

事業No.	事業名	事業費
No.25	水道施設土砂災害対策計画の推進	0千円
No.26	水道施設土砂災害対策事業	856,563千円

施策15) 水道施設停電対策計画の推進 1,661,440千円**No.27 水道施設停電対策計画の推進****No.28 水道施設停電対策事業** **主要事業**

・水道事業は電力供給への依存度が高く、停電が発生した場合は、浄水処理や送・配水機能の停止、遠隔監視制御の停止など、広範囲に断水が生じるおそれがあります。近年では、豪雨や暴風など気候変動の影響による気象の急激な変化や台風、地震などによる自然災害が頻発化・激甚化しており、これらを起因とした停電の発生リスクも高まっていることから、停電が発生した場合でも浄水処理や送・配水機能を確保し確実な給水を維持するため、「水道施設総合整備計画(水道施設停電対策計画)」に基づき、施設の重要度に応じた計画的な停電対策を進めます。



(再掲) 図 35 上野原浄水場の非常用自家発電設備